

# 医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	脊椎内視鏡手術における NanoScope の灌流圧の検討
研究責任者	せぼね骨腫瘍科 東城 祐介
研究実施体制	【研究分担者】 聖隷浜松病院 整形外科 佐々木寛二 聖隷浜松病院 せぼね骨腫瘍科 渡邊水樹/石井啓介/野坂潮/水野哲太郎/吉水隆貴/ 三宅央哲
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ～ 2036年12月31日
対象者	2026年1月1日から2036年12月31日の間に聖隷浜松病院せぼね骨腫瘍科で脊椎内視鏡手術を受けた患者様。
研究の意義・目的	当院で行っている脊椎内視鏡手術における NanoScope に関する治療成績、安全性の検討を行います。当院で行っている脊椎内視鏡手術には腰椎に対するヘルニア摘出術、椎弓形成術、脊椎固定術が含まれます。従来の脊椎内視鏡と比較してより低侵襲な手術であり患者様にメリットがありますが、新たな治療法であるため治療成績や安全性の検討が必要と考えます。
研究の方法	対象患者様について、実際の体内の灌流圧と脊椎内視鏡(NanoScope)を介した灌流圧を測定し比較検討します。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 せぼね骨腫瘍科 (氏名) 東城 祐介 TEL:053-474-2222(代表) せぼね骨腫瘍科外来 9:00~17:00 平日